

# 信号変換基板 取扱説明書

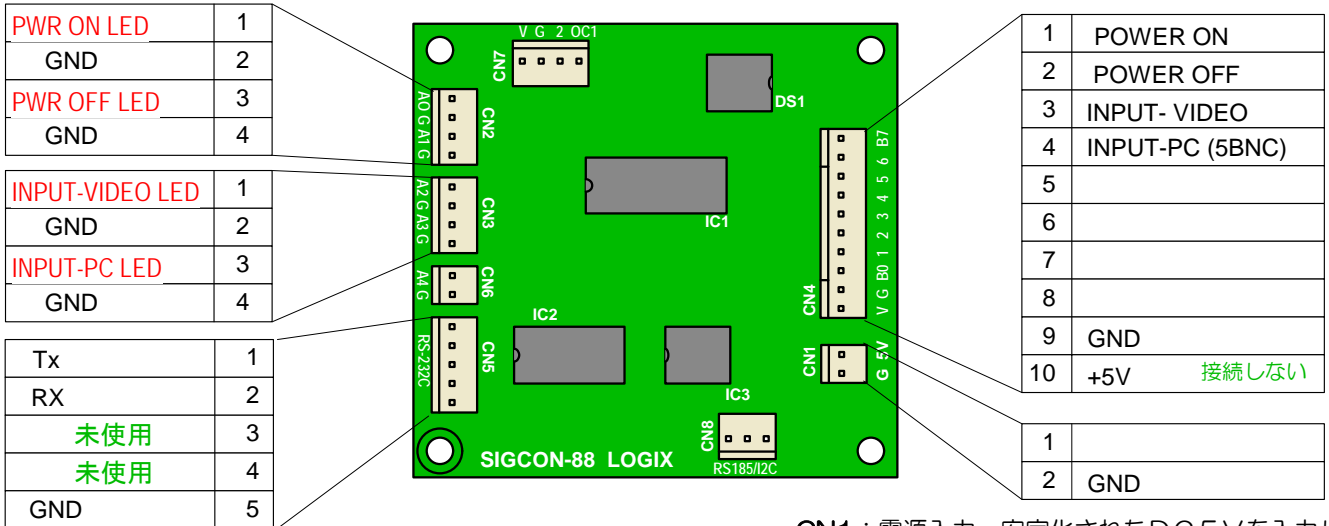
接点 → RS232C (ステータスランプ対応)  
NEC VP MT1075用

(有) ロジックス

857-0055  
長崎県佐世保市湊町2-15 E-mail : logix@lgx.co.jp  
電話 : 0956-25-3963 WebPage : www.lgx.co.jp  
FAX : 0956-25-3964

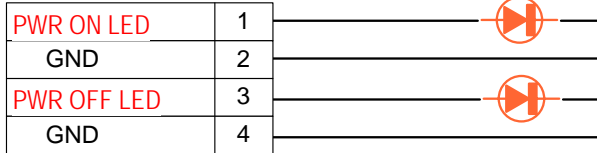
この変換基板は基板上の1チップマイコンのプログラムを調整することで、その機能を実現しています。入出力の仕様は下記のとおりです。電源、および信号の極性には十分注意して配線してください。注意点として、接点入力の信号線の長さは1M以内(できるだけ短く)、RS-232C信号は15M以内で使用してください。この長さは使用する環境により、左右されます。

LED出力電流は基板上で約15ミリアンペアになるように制限しています。

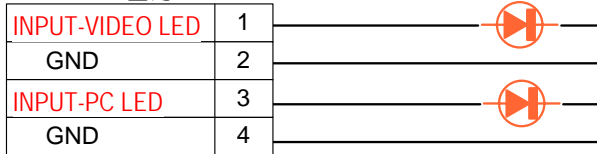


CN1 : 電源入力 安定化されたDC 5Vを入力します (消費電力 : 50mA以下)

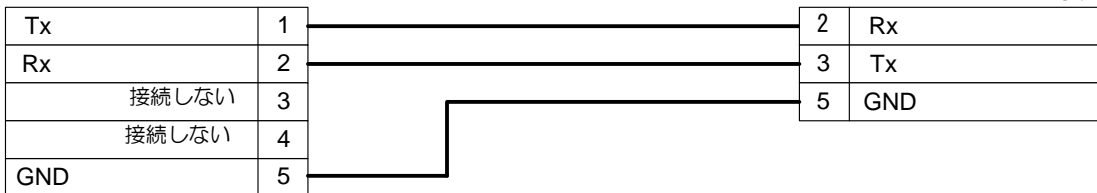
CN2 : POWER LED 出力



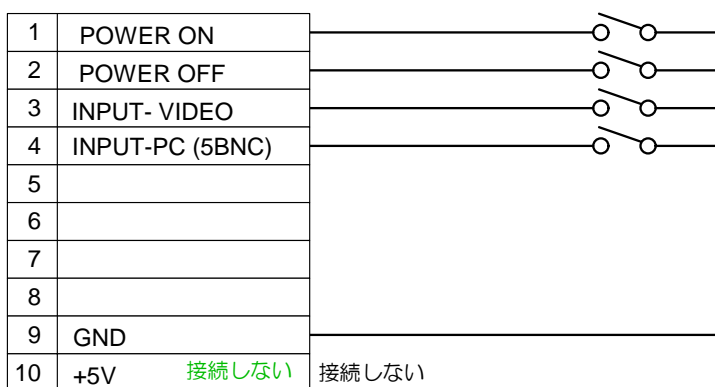
CN3 : INPUT LED 出力



CN4 : RS-232C入力



CN5 : パラレルコントロール入力



これらの端子をGNDに接続すると、該当するコマンドが出力されます。この信号はグラウンドにショートした瞬間、出力されます。同時に複数選択することは禁止です。

**電源ボタンの点滅について**  
電源ボタンの点滅は次の3とおりです。  
1. スタートアップ時 PWR ON LEDが  
高速点滅250msec-ON, 250msec-OFF  
この間は入力切替不可、電源オフ不可  
低速点滅500msec-ON, 50msec-OFF  
この間は入力切替可、電源オフ不可  
2. クーリング1時 PWR OFF LEDが  
低速点滅 500msec-ON, 500msec-OFF  
この間は電源オン不可、入力切替不可